

# 平成30年度採択 PEEK含浸炭素繊維プリプレグシートの ハイブリッド精密成形技術によるX線透過型開胸器の開発・事業化

(株) 八木熊 (福井県) 主たる技術：精密加工に係る技術

ハイブリッド手術の普及に対応するため、金属製並みの強度を有するX線透過型開胸器の開発を実施した。  
樹脂で金属並みの強度が必要なため、炭素繊維プリプレグシート (CFRTP) を用いたハイブリッド成形技術を確立した。

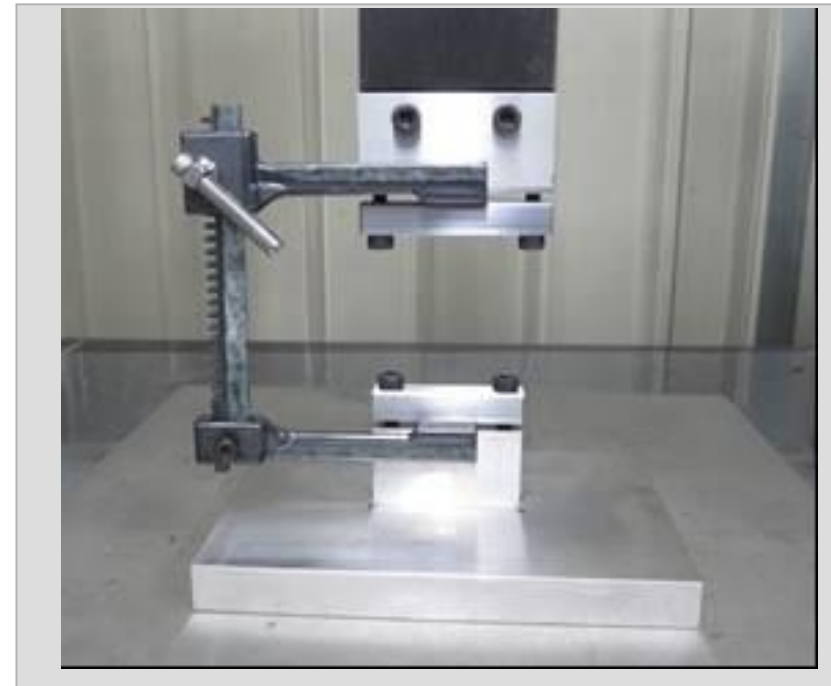
## 研究開発の成果

### ■ハイブリッド成形技術の開発

- ・ハイブリッド成形に最適な成形システムを構築し、ハイサイクル (60s) での精密複合成形技術を確立。熱可塑樹脂であれば汎用プラからスーパーエンプラまで対応可能。

### ■開胸器の開発

- ・金属並みの強度を有した小型開胸器を開発した。  
ハイブリッド成形技術で作成した開胸器について生物学的安全性試験 (細胞毒性、皮内反応、感作性、急性全身毒性、発熱性) を行い陰性の結果を得た。



## 研究体制

事業管理機関 公益財団法人 ふくい産業支援センター

(株) 八木熊、(株) シャルマン、福井県工業技術センター

## 当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：CFRTP推進室 室長 牧野 晴司  
E-mail：smakino@yagikuma.co.jp  
電話番号：0776-67-1101